



# 仁淀病院からのお知らせ

## ～人間ドックについて～



健診部 小原 秀一

平成21年度の人間ドックの成績についてお知らせいたします。表1に受診者の判定別成績を示します。受診された方の総数は101名でした。異常なし(A+B)は7名であり、39歳以下に集中していました。一方、異常を認めた人は94名であり、その内訳はC(要経過観察)が最も多く、次いでD2(要精査)、D1(要医療)の順でした。各群ともに50代にピークを示していました。C+D1+D2が94より多いのは、一人でいくつも兼ねている人が多いからです。

生活習慣病の危険因子として重要な主要5項目について検討しました(表2)。肥満、高血圧、肝機能異常(脂肪肝を含む)は50代に

ピークがありました。表が煩雑になるので示していませんが、ほとんどが男性でした。耐糖能異常は50代から顕著に増加しています。脂質異常は若年層からも見られます。

メタボリックシンドロームは、不健康な生活習慣による肥満などで内臓脂肪が蓄積し、高血糖(耐糖能異常)、脂質異常、高血圧など動脈硬化のリスクが重なった状態のことをいいます。50代から、特に男性にメタボリックシンドロームの方が多く見られました。メタボリックシンドロームは適切な食生活、適度の運動によって改善することができます。

人間ドック、特定健診を受診し、保健指導を受け、健康度アップに努めましょう。

表1 人間ドック受診者の判定別成績—年代別比較— (平成21年度)

年 齢	39歳以下	40代	50代	60歳以上	計
受診者数	23	17	44	17	101
A+B	5	1	1	0	7
C	17	14	42	15	88
D1	2	3	5	3	13
D2	3	2	16	8	29

A+B：軽度異常を含めた異常なしの合計 C：軽度異常あり生活習慣改善し経過観察を要す  
D1：医療を要す D2：二次精査を要す

表2 5項目異常者数—年代別比較— (平成21年度)

年 齢	39歳以下	40代	50代	60歳以上	計
対 象 人 員	23	17	44	17	101
肥 満	2	6	13	3	24
耐 糖 能 異 常	1	5	16	11	33
高 血 圧	2	4	12	6	24
脂 質 異 常	8	7	8	7	30
肝 機 能 異 常	4	9	19	5	37

お知らせ

## 「生活習慣病料理教室」開催のお知らせ

■日 時 1月30日(日) 9:00~13:00

■場 所 すこやかセンター伊野

■内容・講師

講演Ⅰ

COPD(慢性閉塞性肺疾患)について

内科医長 竹原 紀秀

講演Ⅱ

ぜんそくの薬

薬剤師 筒井 明子

■料理教室

貧血の食事療法及び調理実習  
(鉄分たっぷり料理)

管理栄養士 新谷 美智

■参加料 500円

■申し込み 仁淀病院総務 ☎ 893-1551

■主 催 仁淀病院健康いきいき教室